

2015年3月期 第3四半期決算説明資料

2015年2月4日

株式会社ラック
経営企画管理室 IR広報部

1. 2015年3月期 第3四半期決算概要

2. 2015年3月期 連結業績予想

通期連結業績予想は2014年5月9日の公表から変更ありません

売上は横ばいとなるも、 主力サービスの売上が伸長し、 増益となる

売上高

SSS事業やSIS事業の開発サービス、ソリューションサービスが増加するも、HW／SW販売やIT保守サービスの減少を補えず、1.1%の減収となる

営業利益

競争力強化のための投資により経費増となるも、両事業とも主力のサービス売上の拡大により、31.9%の増益となる

四半期純利益

海外子会社の清算費用1億30百万円を特別損失に計上するも、経常利益の増加に加え投資有価証券売却益77百万円の計上により、62.4%の増益となる

前年同四半期比

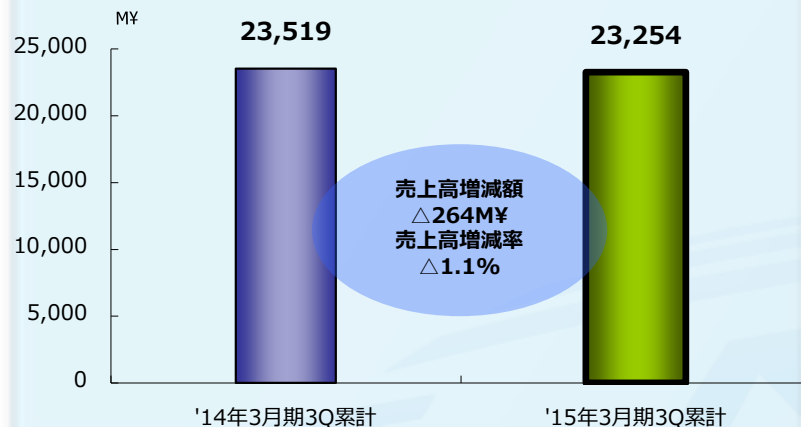
(百万円)

科目	'14年3月期	'15年3月期	前年同四半期比増減		
	3Q累計実績	3Q累計実績	差異	率(%)	主な要因
売上高	23,519	23,254	△264	△1.1	【売上高】 ・ SSS事業の増収 (+986M) (全サブセグメントが増収) ・ SIS事業の減収 (△1,250M) (開発サービスが増収 (+998M)、 HW/SW販売が減収 (△1,891M)、 IT保守サービスが減収 (△537M))
セキュリティソリューション サービス (SSS) 事業	4,151	5,137	+986	+23.8	
システムインテグレーション サービス (SIS) 事業	19,367	18,117	△1,250	△6.5	
売上原価	18,863	18,214	△648	△3.4	
売上総利益	4,655	5,039	+383	+8.2	【営業利益】 ・ 売上総利益率の改善 (+1.9p) による 売上総利益の増加 (+383M)
売上総利益率%	19.8	21.7	+1.9p	-	
販売費及び一般管理費	3,580	3,622	+41	+1.1	【四半期純利益】 ・ 経常利益の増加 (+398M) ・ 特別利益の増加 (+77M) ・ 特別損失の増加 (△130M) ・ 法人税等の増加 (△64M)
営業利益	1,074	1,417	+342	+31.9	
営業利益率%	4.6	6.1	+1.5p	-	
経常利益	982	1,381	+398	+40.5	
四半期純利益	444	721	+277	+62.4	
1株当たり四半期純利益(EPS)	17円50銭	28円43銭	10円92銭	+62.4	

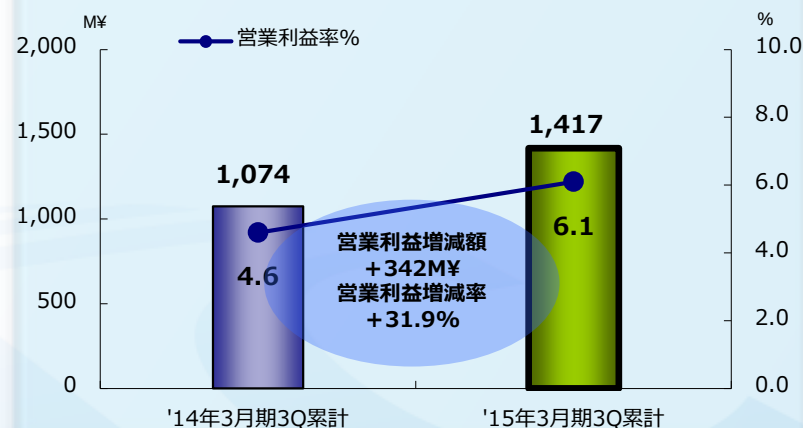
■ 第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

前年同四半期比

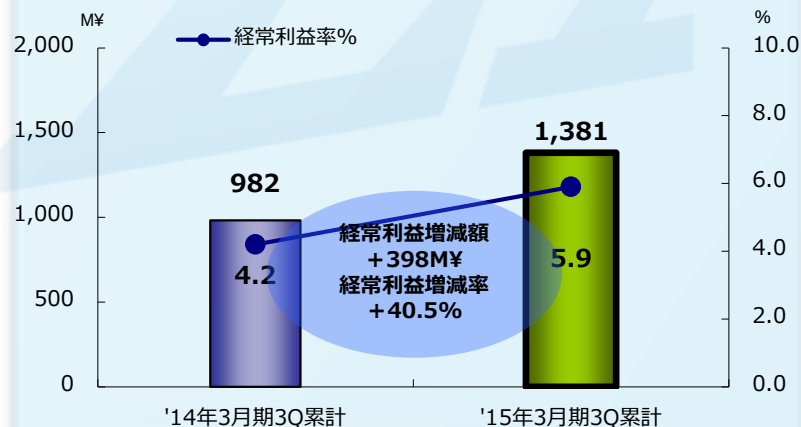
売上高



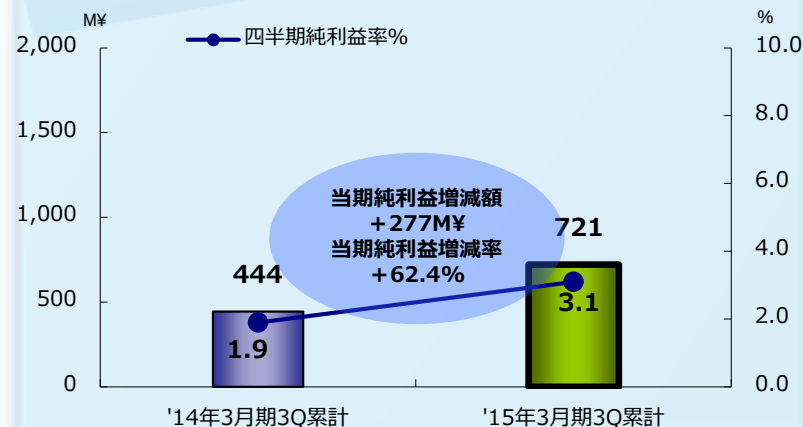
営業利益



経常利益

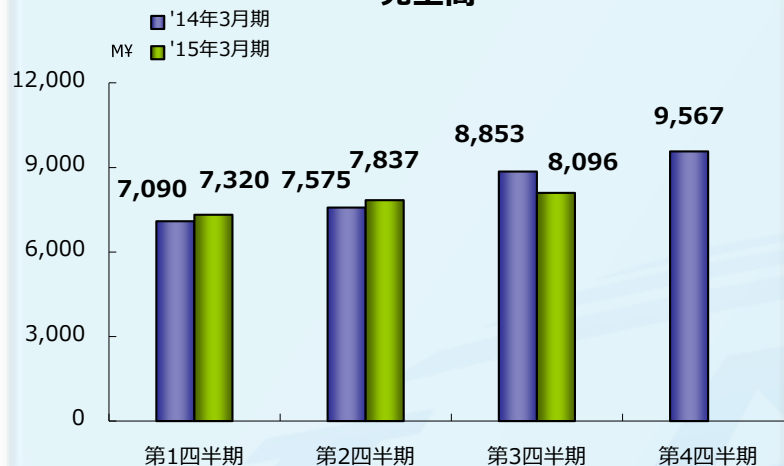


四半期純利益

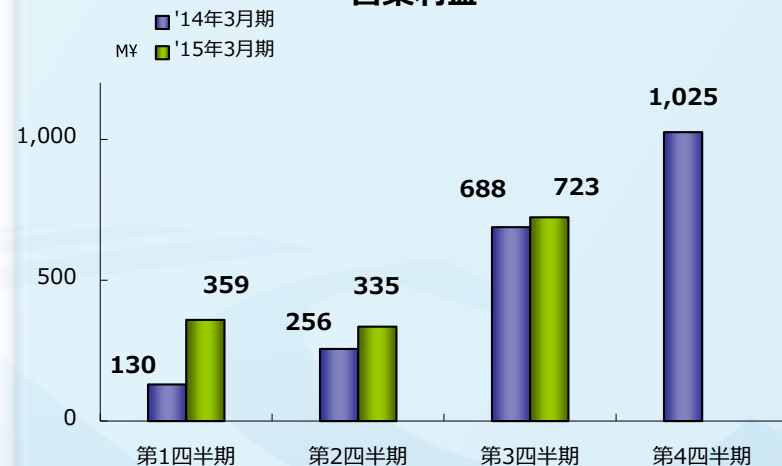


四半期比較

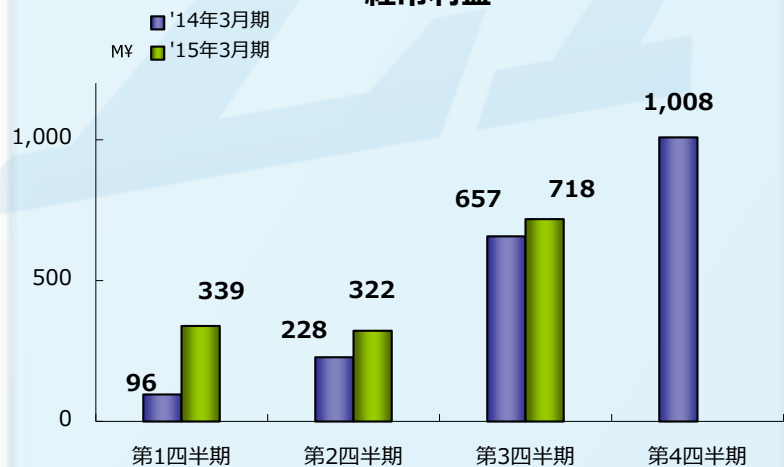
売上高



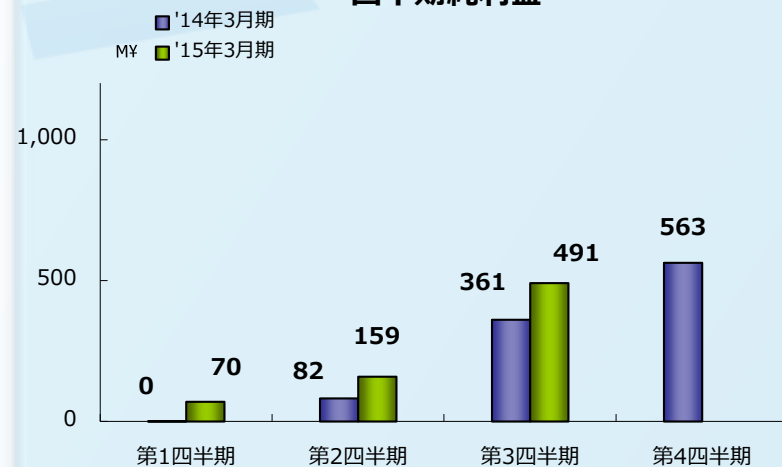
営業利益



経常利益



四半期純利益



連結貸借対照表ハイライト



前期末比

(百万円)

科目	'14年3月期末	'15年3月期 3Q末	前期末比増減	
			差異	主な要因
流動資産	10,556	11,894	+ 1,338	【流動資産】 ・ 現金及び預金の増加 (+ 840M) ・ 商品の増加 (+ 423M) ・ 仕掛品の増加 (+ 404M) ・ 受取手形及び売掛金の減少 (△546M)
固定資産	5,803	5,334	△469	
資産合計	16,360	17,229	+ 869	
流動負債	7,388	9,414	+ 2,025	【固定資産】 ・ のれんの減少 (△344M)
固定負債	1,976	477	△1,498	
負債合計	9,365	9,891	+ 526	【流動負債】 ・ 前受収益の増加 (+ 716M) ・ 買掛金の増加 (+ 293) ・ 未払費用、前受金、及び未払消費税等 (+ 1,203)
純資産合計	6,994	7,337	+ 342	
現預金	3,713	4,554	+ 840	【固定負債】 ・ 長期借入金の減少 (△1,439M)
有利子負債	4,227	2,492	△1,735	
自己資本比率	42.7%	42.5%	△0.2p	【純資産】 ・ 利益剰余金の増加 (+ 391M)

セグメント別業績ハイライト



前年同四半期比

(百万円)

売上高	'14年3月期		'15年3月期		前期比	
	3Q累計実績	構成比%	3Q累計実績	構成比%	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス (SSS) 事業	4,151	17.7	5,137	22.1	+986	+23.8
セキュリティコンサルティングサービス	1,216	5.2	1,256	5.4	+39	+3.2
セキュリティ診断サービス	666	2.8	718	3.1	+51	+7.8
セキュリティ運用監視サービス	1,682	7.2	2,054	8.9	+372	+22.1
セキュリティ製品販売	137	0.6	562	2.4	+424	+308.2
セキュリティ保守サービス	447	1.9	546	2.3	+98	+22.0
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	19,367	82.3	18,117	77.9	△1,250	△6.5
開発サービス	9,181	38.9	10,179	43.8	+998	+10.9
HW/SW販売	4,127	17.6	2,236	9.6	△1,891	△45.8
IT保守サービス	5,636	24.0	5,098	21.9	△537	△9.5
ソリューションサービス	423	1.8	602	2.6	+179	+42.5
合計	23,519	100.0	23,254	100.0	△264	△1.1

セグメント別業績ハイライト



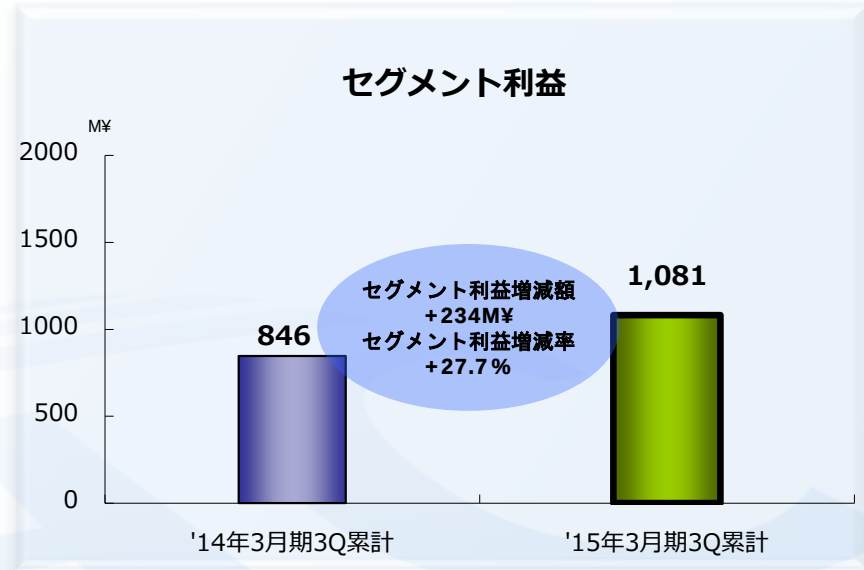
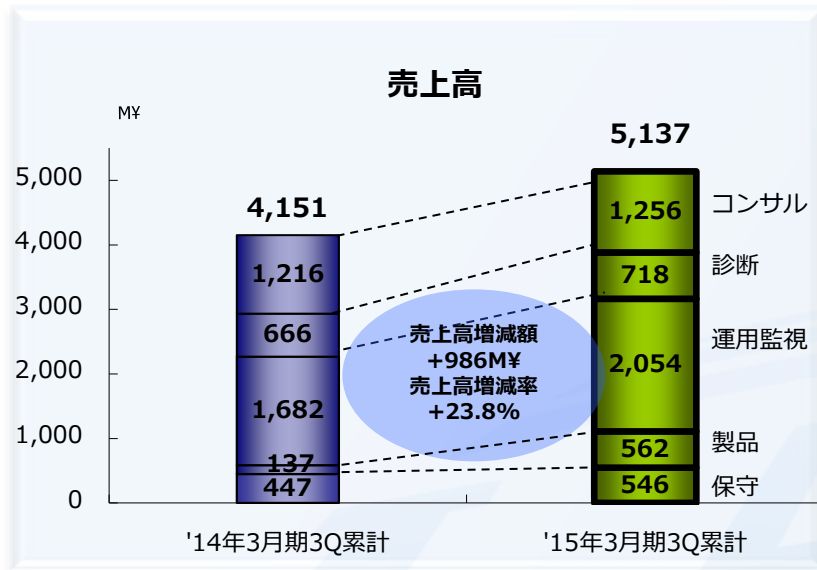
前年同四半期比

(百万円)

セグメント利益	'14年3月期	'15年3月期	前期比	
	3Q累計実績	3Q累計実績	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス (SSS) 事業	846	1,081	+ 234	+ 27.7
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	1,461	1,728	+ 266	+ 18.3
消去又は全社 (調整額、その他)	△1,233	△1,391	△158	-
合計	1,074	1,417	+ 342	+ 31.9

セグメント別業績ポイント

前年同四半期比：SSS事業



[総括]

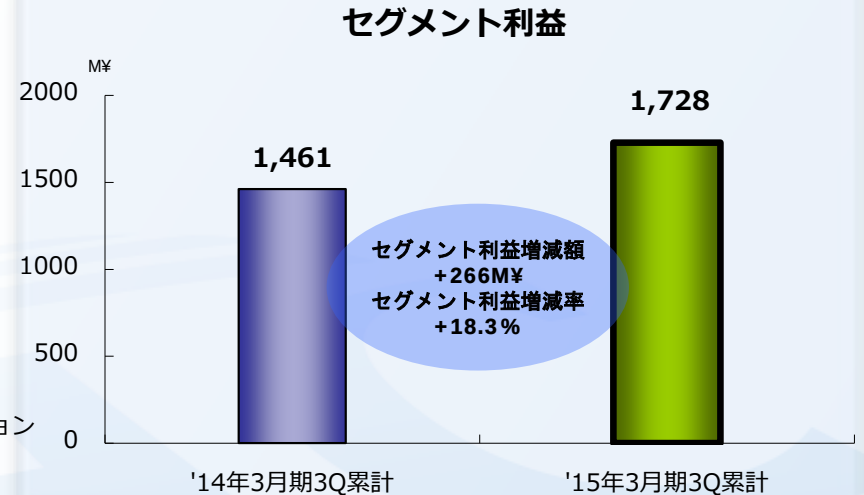
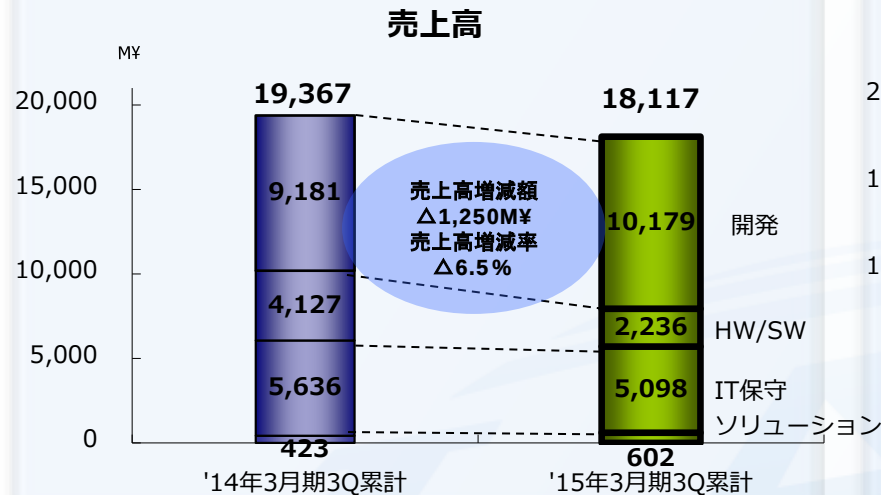
大規模な個人情報流出事件などを背景にセキュリティサービスの受注が引き続き増加傾向で推移するなか、金融機関向けSWなどセキュリティ製品販売やセキュリティ保守サービスの受注も拡大し、増収増益となる。

[サブセグメント別売上]

- ◆セキュリティコンサルティングサービス
 - 内部脅威対策などコンサルティング案件が増加
 - 緊急対応サービスやセキュリティ教育サービス、常駐型コンサルティングサービスの受注も堅調
- ◆セキュリティ診断サービス
 - 4Qへの期ずれがあったものの、既存顧客からのリピート案件に加え新規顧客からの受注も増加
- ◆セキュリティ運用監視サービス
 - 機器導入を伴う新規受注が堅調に推移するとともに、P S O Cの構築や機器のリプレース案件も寄与
- ◆セキュリティ製品販売
 - オンラインバンキングの不正行為を検出する金融機関向けSW販売が増加
 - P S O C構築に伴う機器販売や新規商材を含む監視対象機器の受注が堅調
- ◆セキュリティ保守サービス
 - 既存の更新案件に加え新規案件の受注が拡大

セグメント別業績ポイント

前年同四半期比：SIS事業



[総括]

クラウド活用の普及や競争激化などからHW/SW販売とIT保守サービスの受注が減少し減収となるも、企業業績の改善から開発サービスは主力の金融向けに限らず非金融向けにおいても受注が拡大し、増益となる。

[サブセグメント別売上]

◆開発サービス

- 大手銀行向け次期システム基盤構築案件を中心に、金融機関向け案件の受注が拡大
- 非金融業向け開発案件の受注が増加
- 前期より着手した公共向け大型案件が継続

◆HW/SW販売

- ソリューション型営業の推進により利益率は改善するも、案件の減少や小型化の進行が影響し受注が減少
- 主要商品の仕入れ先変更懸念の影響により受注が減少

◆IT保守サービス

- 前年同四半期にあった金融機関の営業店向けネットワーク機器更改案件の反動により減少

◆ソリューションサービス

- 自治体向けシステム更新案件が順調に推移し受注が増加
- アプリケーションパフォーマンス診断やSecureNetサービスなど新規ソリューションの受注が拡大

主なニュースリリース／お知らせ[1Q-3Q]



3Q [2014年10月～12月]

2014/12/16	ラック、日本で発生した標的型攻撃に関する実例と、複数事案の関連性を国内初公表 ～豊富な実績を有するセキュリティ事故救急センターだからこそ解明できた、攻撃者の狙い～
2014/11/04	平成27年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）
2014/10/27	業績予想の修正に関するお知らせ
2014/10/07	ラック、若き才能が描く夢の実現を“強力に”支援！

2Q [2014年7月～9月]

2014/09/26	検知した自社へのサイバー攻撃情報を公開し、企業のセキュリティ対策を支援
2014/09/10	合併会社設立に関する基本合意のお知らせ
2014/08/21	ホームページのパフォーマンスを診断・改善するサービスに本格参入
2014/08/05	地方自治体等向けセキュリティ監視ソリューション「SecureNet(R)サービス」をデータセンターへ提供
2014/08/04	平成27年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）
2014/07/29	ラック レポート 2014 SUMMERの発行に関するお知らせ

1Q [2014年4月～6月]

2014/06/25	組織変更および人事異動に関するお知らせ
2014/06/20	役員の異動に関するお知らせ、支配株主等に関する事項について
2014/06/12	『KDDI Wide Area Virtual Switch 2』の発表と、当社の連携に関するお知らせ
2014/06/10	連結子会社の解散に関するお知らせ
2014/05/09	平成26年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）、定款一部変更に関するお知らせ 補欠監査役の選任に関するお知らせ、剰余金の配当に関するお知らせ
2014/04/24	Apache Struts 2 の脆弱性が、サポート終了の「Apache Struts 1」にも影響することへの注意喚起に関するお知らせ
2014/04/23	子会社の役員の異動に関するお知らせ
2014/04/14	インターネットバンキングを悪用した不正送金への注意喚起に関するお知らせ

1. 2015年3月期 2Q決算概要

2. 2015年3月期 連結業績予想

通期連結業績予想は2014年5月9日の公表から変更ありません

連結業績予想（通期）

前期比

（百万円）

科目	'14年3月期	'15年3月期	予想比増減	
	通期実績	通期予想	差異	率(%)
売上高	33,086	34,300	+1,213	+3.7
営業利益	2,100	2,100	+0	+0.0
営業利益率%	6.3	6.1	△0.2p	-
経常利益	1,991	2,010	+18	+0.9
当期純利益	1,007	1,070	+62	+6.2
1株当たり当期純利益(EPS)	39円70銭	42円17銭	+2円47銭	+6.2
1株当たり配当金	13円	13円（予定）	0円	-

【売上予想】

企業業績の改善を受け、情報セキュリティ対策やクラウドサービス、ビッグデータソリューションなどの分野を中心にIT投資の拡大が期待され、SSS事業、SIS事業ともに増収を見込む。

【営業利益予想】

更なる成長に向け、競争力強化のための投資（新サービスの開発、研究機能の強化、人材育成や優秀な人材の採用など）に加え、会社の目標達成に向け、社員のモチベーションの向上を図るための処遇改善に伴うコスト増などにより、前期並みを見込む。

LAC
supports your **B**usiness

*We provide IT total solutions
based on advanced security technologies.*



- ※ 本資料は2014年8月4日現在の情報に基づいて作成しており、記載内容は予告なく変更される場合があります。
- ※ 本資料に掲載の図は、資料作成用のイメージカットであり、実際とは異なる場合があります。
- ※ 本資料は、弊社が提供するサービスや製品などの導入検討のためにご利用いただき、他の目的のためには利用しないようご注意ください。
- ※ LAC、ラック、JSOC、サイバー救急センターは株式会社ラックの登録商標です。
- ※ その他記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。



株式会社ラック

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-1
平河町森タワー
Tel 03-6757-0107 Fax 03-6757-0101
ir@lac.co.jp
www.lac.co.jp